

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜北条・北条東地区＞ 開催日：11月4日（火） 場所：アステリアかさい3階 多目的ホール 参加人数：41名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 ねっぴーバス運行について	加西病院へ向かう「ねっぴーバス」について、体調不良者や高齢者の足腰が悪い方のためにバス停に簡易なベンチが設置できないか。委託会社の調整も必要でしょうが検討してほしい。	古坂1丁目		政策部	ベンチについては運行会社が設置しているものはありませんが、近隣の住民の方や会社様が自発的に設置しているものがあるほか、公共施設等に関連する箇所には、一部市が設置したものがございます。 加西市としてもすべてのバス停へのベンチ設置は困難であるため、まずは利用状況・近隣住民様の事情等を確認させていただきます。
2 北条小学校について	小中学校の統廃合で閉校となる小学校に対して、加西市か教育委員会より閉校式典にかかる助成金が支出されると聞きました。 この度、当地区の北条小学校が創立150周年を迎え記念式典および記念事業を行うにあたり実行委員会で協議検討し、寄付金を募り計画しております。については、当該事業についても助成いただけないものか。 また、小学校より事業完了により会計に残金がある場合、学校の備品等を購入したいと聞いています。内容は熱中症対策の備品等ですが、市または教育委員会で予算計上できないのでしょうか。			教育委員会	150周年記念式典については、何らかの形で助成できるよう検討します。また、備品等についても学校と協議のうえ検討してまいります。
3 当日意見	加西インター産業団地の進捗と開発手法についてお伺いします。			建設部	1工区から5工区のうち1、2、4工区は整備が終わっています。3工区、5工区は順次、開発事業者と協議をしていき、来年度3工区の工事着工ができる見込みです。進出企業は約22社となっています。順次工場建設がなされ概ね5年後には、整備が完了すると見込んでいます。 手法は加西市独自の官民連携で行っています。行政としては財政負担を軽減する手法で、造成工事等も企業にしていただいています。

4	当日意見	<p>「あったか推進の集い」については、事情により出席できないなど参加者の偏りや、他の団体でも同様の事業を行っている現状があります。自治会員からも他の高齢者施策にお金を使ってほしいとの声もあります。</p> <p>次年度の予算編成にあたり、「あったか推進の集い」の実施方法または実施するかしないかなども含め、これに係る予算を高齢者への安全安心を守る他の事業実施など有意義に使えないか是非ご検討をお願いします。</p>			福祉部	<p>地域の絆が薄れている中どうすべきか難しい問題であり、またどの団体においても組織の弱体化が進んでいます。このような状況下では人の交流が重要であると考えています。</p> <p>高齢者や免許返納者のタクシー利用にかかる支援につきましては、ご利用しやすいよう制度を改正しています。</p> <p>個々の状況によって必要とされる施策も違ってきますので、総合的に考えてまいります。</p>
5	当日意見	<p>町内にも倒壊寸前の空家があります。危険なうえ、相続人のあてもなく困っています。条例も改正されましたが、どのように対応すればよいか伺います。</p>			政策部	<p>本年4月から各関連部署にそれぞれ空家対策担当を設置しており、会議等を行い、連携しています。</p> <p>具体的なご相談については防災課までお願いいたします。</p>

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜富田地区＞ 開催日：11月5日（水） 場所：富田会館 参加人数：27名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 農業の担い手減少に伴う農地、山林維持管理について	町内での農業の担い手の高齢化が著しく、後継者のいない世帯も多いことから農地、山林を手放したいと考える家庭が非常に増えている。ただ手放すと環境に好ましくない事業に転用されるのではとの懸念があり、安易にそれができない状況。市として何らかの打開策を提示いただけないか。	西谷東町		産業部	農地については、現在も検討を進められている営農組合の法人化を行することで地権者不在農地の所有権を営農組合に移転し、第三者に権利が移ることを防ぐことができます。一方、農業経営の観点から法人化が望ましいかどうかの判断については、広域化や機械等の資産整理等、経営の見直しが伴うと考えており、県の専門家派遣での指導を踏まえ方向性を検討いただきたいと考えています。
2 県道三木宍粟線の拡幅、また代替道路の整備について	西谷交差点から東へ向かう県道の道幅が狭く、歩行者、自転車にとつて危険な状況が続いている。通学の代替道路としては県道北側の農道が使用されているが、拡幅工事が難しいのであれば現状の代替道路の利便性を高める再整備を検討してもらえないか。	西谷東町		建設部	西谷交差点から東側の県道三木宍粟線拡幅につきましては、「ひょうごインフラ整備プログラム」において整備箇所として位置付けられております。現在同一路線において兵庫県にて東高室から西高室間で拡幅事業が実施中であり、同一路線の事業重複は困難であることから、先行する事業の進捗を見ながら、当該路線の事業着手に向け県と協議してまいります。
3 街灯の設置について	町内の生活道路及び通学路に街灯が少なく、夕刻、夜間の通行が非常に危険を伴っている。もう少し街灯を増やして設置してほしい。	西谷東町		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
4 危険家屋について	昨年要望した案件で、著しく老朽化した空家が、屋根瓦の落下、土壌の倒壊、敷地内の樹木の繁茂による道路へのはみ出し等、危険な状況にある。その状況の解決策として「加西市空家等対策計画」の改定を進めると回答されたが、その進捗状況をお聞きしたい。また我々はそれによっていかなる対応ができるのか、お示しいただきたい。	谷町		政策部	加西市空家等対策計画は、令和7年3月に策定いたしました。空家の対応は、原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう市から依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき調査、指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していくこととなります。
5 池の堰堤修復工事について	令和4年10月に奥下池（貯水量27000m ³ ）で堰堤に漏水、同年11月15日、21日に市、県と対策を協議。このままの運用は危険と判断され堰堤開削工事を決定（令和5年9月～10月工事実施）。従来、2連池であったが、現在上池（貯水量78000m ³ ）のみで運用。治水と農業用水、両機能を担うこの池は、畠町にとって大変重要な池である。特に治水面で非常に危惧しており、市のハザードマップでも両池の決壊時のシミュレーションでは町内の約4割位の家屋が浸水、倒壊等の被害が想定されている。農林整備課にも要請しているが、まずは「ひょうごインフラ整備プログラム」に採択されなければ進まないと聞いています。災害、命にかかる現状を理解し、通常でない取組をお願いしたい。	畠町奥池		産業部	奥下池については、農村地域防災減災事業として、調査設計の新規採択申請を行う方向で、現在、県と調整を進めています。例年どおりであれば、国の予算配分の状況により、令和8年度中に事業決定の可否について、県から市へ連絡があることとなっています。
6 市道の整備について	圃場整備事業に伴い、市道拡幅用地を確保している箇所（一部民地が残る）について、現在の道路は道幅も狭く、見通しの悪いところが2か所あり、また学童の通学道となっており大変危険。確保している用地を早期に活用、整備し安全に通行できるようにしてほしい。	畠町の信号機のある交差点北側約100m 地点から北へ約300mの間		建設部	現在、国庫補助（社会基盤整備総合交付金）を活用し、上宮木玉野線や中野網引線等複数路線の整備を実施しており、当該路線の同時着工は困難であります。このような状況から、全幅の道路改良ではありませんが、車両通行幅の舗装新設も検討したいと考えます。

7 病院建設について	<p>読売新聞の記事に、兵庫県の医療体制について紙面1面をとり掲載されていた。新聞記事によると、最近の医師不足解消策として、病院統合により医師の確保をしている。例として三木市民病院と小野市民病院の統合により北播磨医療センター、加古川市では神鋼加古川病院を加古川市に譲渡し加古川市民病院が、姫路市では循環器センターと製鉄記念病院が統合、県立はりま姫路医療センターとして開院している。兵庫県としては、統合により医師不足を解消していく方針であるとのこと。</p> <p>このような事実がありながら、人口4万人の1自治体の公立病院を1自治体で新築移転、開業することは、県の方針から逆行しているし、医師不足という問題を解消することはできない。都市部の医療機関でさえ、統合により医師不足の解消を図っている現実をみると、加西市の考え方は真剣に議論したのか、との思いがある。</p> <p>さらに、開業後の病院経営について、どのような構想をお持ちなのか伺いたい。</p> <p>これも、読売新聞の先日の記事によると、全国の大学病院の経営の大半が赤字のこと。このことから薬事法に定められている医療機器の更新整備ができず、医師はいるが医療機器が無いためその診療科は休診状態にあること。</p> <p>新聞記事により知った事実であるが、今の医療現場の状況がこのような状態であることを、前市長を含め、今の市長、市議会議員、市幹部が見識を持ち建設計画を考えたのか伺いたい。</p>	芝自治区		病院事務局	<p>加西病院の新病院の計画については、これまで加西市だけではなく、神戸大学病院長をはじめ、北播磨総合医療センター等の基幹病院の院長や兵庫県等からなる新病院基本構想基本計画検討委員会で「北播磨医療圏の中で当院の新病院のあるべき姿」を検討してまいりました。ご指摘の通り県内のみならず全国的に病院統合により医師の集約を行うことで地域医療を維持していく流れがございますが、当検討委員会では、当院の医師不足等の課題を踏まえて、急性期医療については、近隣の北播磨総合医療センター等の基幹病院が主に担い、当院は、初期救急や北播磨圏域で不足している回復期や在宅医療を中心に担っていくことが望ましいというものでした。加西市(当院)としては、これらの答申に基づき、今後も大学病院、圏域の基幹病院、地域の開業医・施設とさらに連携を深めながら、役割分担の中で地域包括ケアシステムの一翼を担っていきたいと考えています。</p> <p>開院後の経営のうち、ご指摘の高度医療機器については、医療圏の病院の役割分担の中で当院にとって必要な医療機器を導入に努め、効率的な運用を図ります。</p>
8 加西市内の基幹道路について	<p>市内の国道、県道は数十年前から道路状態が全く変わっていない。国道372号線は姫路市飾東町までバイパス化され、現在、一部区間で拡幅工事が行われており、そこが完成すると姫路市内は2車線であるが道路幅も広く走行しやすい状態になる。この後、加西市の坂元町から繁昌町までの間の国道のバイパス計画はあるのか。</p> <p>県道三木・宍粟線、県道高砂・北条線も加西市の状態は狭小で良い状態とは思えない。隣接の小野市、加東市、西脇市を通る国道175号線は4車線化され、現在も西脇市から黒田庄にかけ工事中です。小野市においては東播磨道が通り、北播磨医療センター付近にインターができ、国道175号線に接続する。西の福崎町においては、播但連絡道がある。加西市においては、全く基幹道路の整備が無いのはどうしてか、伺いたい。</p> <p>加西市では、県下2番目に人口の多い姫路市に隣接しているが、姫路市に繋がる道路が脆弱である。人口減少の対策として道路事情も考慮すべきと思うが、見解を伺いたい。</p>	芝自治区		建設部	<p>国道372号線につきましては、「国道372号バイパス 1工区」として三口の信号から市道鶴野飛行場線の南端に向け兵庫県において事業実施中であり、現在は用地買収に向け測量などの作業を行っている状況です。また市道鶴野飛行場線北部から繁昌の信号に向けて「国道372号バイパス 2工区」の計画もございます。高規格道路整備は単一市町で整備できるものでは無く、国の道路整備計画や兵庫県の道路整備計画が大きいですが、市内には中国自動車道加西ICがありますし、南には加古川北IC、西には福崎ICがあり、これらを結ぶ道路整備について兵庫県と連携しながら改良事業を行っております。姫路市と結ぶ道路としては前述の国道372号バイパスに着手しております。また、県道豊富北条線では坂元町から山下町にかけての狭幅箇所については拡幅要望を県に行っているところです。近隣市町とのアクセス道路を改善することにより各施策の効果最大化を図ってまいりたいと考えております。</p>
9 当日意見	<p>ため池の整備事業について2点質問します。まず、この事業は「農村地域防災減災事業」として実施され、地元負担は一切ないと認識していますが、それで間違いないでしょか。次に、工事の手法についてです。対象のため池(二連池)のうち、上の池は昨冬に亀裂が見つかり、地元で約120万円をかけて応急的な工事を行った経緯があります。このような状況を踏まえ、確実な工事を要望します。また、県の担当者から二つの池を一つに統合する工法もあると聞いたことがあります、そのような方向での検討は可能でしょうか。</p>			産業部	<p>池を一体化する案については、新たに民有地が池の中に入ることになるため、関係者との調整が必要です。まずは担当者と協議の場を設けさせていただき、一体化を含めてどのような手法が良いか検討せらるければと思います。下の池から先に改修するという方法も考えられます。</p>

10	当日意見	空き家の問題について伺います。地区内の空き家で、敷地内の樹木が道路にはみ出したり、夏にはスズメバチの巣ができたりする事案がありました。市に相談したところ、地元での対応を求められましたが、私有地への立ち入りの可否など明確な返答がありませんでした。結局、地域住民でハチの巣を駆除しました。市の空き家対策はこのようなケースも想定しているのでしょうか。また、所有者と連絡が取れない場合、どのように対応すればよいのでしょうか。		政策部	改正された条例により、倒壊など差し迫った危険がある場合は、市が緊急措置を行い、費用を所有者に請求することが可能ですが、これは緊急時に限定されます。通常の手順としては、まず自治会にご協力いただき所有者との交渉を試みます。所有者や相続人が不明な場合は、市が戸籍調査などを行って連絡先を特定し、指導を行いますが、これには相当な時間がかかります。スズメバチの巣の件は判断が難しいですが、壁が崩れかけているなど、より緊急性の高い危険がある場合は、速やかに市へご相談ください。
11	当日意見	老朽化した空き家について質問します。対象の家は土壁がすでに崩れしており、所有者は解体費用がないため対応できない状況です。この状況について、市の「空き家審議会」に調査をしてもらうためには、地域から正式な申告が必要なのでしょうか。また、もし行政から解体命令が出された場合、その後の土地管理や地域の金銭的負担はどのようになるのでしょうか。		政策部	ご相談の件は市も状況を把握しており、改めて申告いただく必要はありません。建物の本体は直ちに崩れる危険性は低いと認識していますが、崩れた壁については対応が必要と考えています。解体費用の補助金として上限250万円の制度がありますが、それを超える分は所有者負担となります。市が強制的に解体する「行政代執行」を行う場合、費用は全額所有者に請求するため、地域の金銭的負担はありません。ただし、現状の建物の状態では、行政代執行の厳しい要件を満たすのは難しいと思われます。
12	当日意見	加西市内の他地域で開発が進む一方、富田地区が取り残されているように感じます。地域組織の弱体化が進み、若い世代へ区長などの役職を引き継ぐことが困難になっています。このままでは富田が「消滅可能性都市」になりかねないと危惧しています。市長や教育長には、ぜひ富田地区の活性化にも力を入れていただきたい。		建設部	決して富田地区のことを忘れているわけではありません。大規模な開発は用地確保が最大の課題であり、特に農地の転用は非常に困難です。近年の開発は、ため池の跡地など農地以外の土地が利用可能であった場所で進められました。来年度から区域区分が廃止され、空き地などに誰でも家を建てられるようになるため、新たな住宅供給の機会が生まれると期待しています。富田地区の発展のため、地域からのご提案もいただければ幸いです。
13	当日意見	「社会教育推進委員」の活動について伺います。以前は富田地区全体でイベントなどがありましたが、現在は行われていないように見受けられます。春のソフトボール大会など一部の活動を除いて、委員の活動が見えない状況ですが、この役職は本当に必要なのでしょうか。		教育委員会	社会教育推進委員の活動は町によって様々です。過去にアンケート調査を行った際も、役職の存続については意見が分かれました。コロナ禍以降、地区全体のイベントがなくなり、各町単位での活動が中心になっているのが現状です。市としては活動に2万円の補助を出しています。一方的に役職が不要だと判断することは難しいですが、今後の課題として検討させていただきます。

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜賀茂地区＞ 開催日:11月6日(木) 場所:賀茂会館 参加人数:26名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 小学校統廃合後の跡地利用について	廃校後、住宅地に開発と代表区長会での話でしたが、民間企業への利用促進と共に地域が活用(災害時)できるようにできないか。	賀茂小学校		政策部 建設部	「加西市学校跡地利活用基本方針」でお示ししていますが、閉校の2年前から検討を開始するとしており、賀茂小学校においては令和8年度から活用方法を検討してまいります。具体的には、築年数が相当経過し老朽化している校舎は除却・解体し、更地として民間企業への譲渡や賃貸による活用を軸に検討していく方向です。体育館は、閉校後も災害時の避難所、地域のスポーツ利用施設として活用する方針であり、避難所となることから空調設備を整備していく方向で検討しています。
2 東剣坂町交差点の整備	長年、危険な交差点として位置づけられ、信号機、交差点の拡幅等、検討、実施をお願いします。	剣坂、野条線 交差点		建設部	兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり設置条件もかなり厳しいものとなっております。当該県道の拡幅用地については、ほ場整備換地処分に関する課題もお聞きしておりますので、地元にもご協力を得ながら事業が進むように取り組んでまいります。
3 地域交通の検討	路線バス、鉄道等が運営されていない地域(大柳・中山・両剣坂・両福住・岸呂・山下町の一部)は高齢者の足がなく、病院、買い物に不便。	県道312号線 沿い		政策部 福祉部	ご意見にありましたとおり、市内には鉄道駅やバス停が近くにない公共交通不便地域が存在します。これら公共交通サービスが十分に提供されていない地区には、地域主体型交通として、地域が主体となった公共交通の導入を推進していく方針です。 また、高齢者のタクシー利用助成制度が、より高齢者の移動支援に資する制度となるよう令和7年10月に改正しましたので、ご利用いただければと思います。
4 中学校統廃合後の通学路の整備	部活動により帰宅時間が遅くなり、日没後(特に冬場)の自転車での帰宅経路によっては暗い場所がある(東横田町から消防署間・山下横田鎮岩統合中まで)。	市道、県道		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
5 歩道を設置	通学路に使うため、県道117号線(豊富北条線)に歩道を付けてもらいたい。	山下西町から 吉野住宅間		建設部	ご指摘区間の道路幅が狭く、兵庫県に拡幅事業要望を行っております。現在、坂元町から山下町にかけての狭幅区間につきましては、ひょうごインフラ整備プログラムにおいて事業候補箇所にあがっており、他事業の進捗を踏まえ、事業箇所への格上げ要望を行ってまいります。
6 道路に大きめの石が落ちている	県道372号線から善防中学校に向けて(山下の虫鳴野町) 道路に落ちている石が車走行時に跳ね上がる時がある。道路清掃はどのようにされていますか。(大型車通行時に石が跳ね、学生が骨折したという事例も聞きました。)	吉野住宅～善 防中学校への 通学路		建設部	道路上の落下物は道路パトロールや通報により、清掃・撤去を行っております。現場の状況を確認の上、清掃車(スイーパー)の走行やバキュームによる吸引等を行っています。道路管理者においても注意を払っておりますが、お気づきの点がありましたら土木課までご連絡いただきますようご協力をお願いいたします。
7 空き家について	国の空き家対策の特別措置法が出た。それに基づいて市での空き家対策についてどのようになったのか知りたい。			政策部	空家の対応は、原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう市から依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき調査、指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していくこととなります。

8	熊の状況	加西市では報告は無いと思いますが、近隣の市情報は。			産業部	今年度、加西市では7月11日に上芥田町で1頭目撃されました。多可町で19件、西脇市で5件、市川町で9件の目撃及び痕跡情報があります。10月25日・30日に加古川市、11月4日に小野市での目撃例があり、市でも青パトや総合教育センターによるパトロールを実施しています。
9	当日意見	信号機設置は県内で年に10基程度という話でしたが、どこが設置をしていますか。			建設部	県内全ての道路は、兵庫県公安委員会が設置しています。設置数が少ないため、県市長会からも要望したことがあります。市費で設置して寄付をすると伝えても、管理の関係もあり受け付けてもらえない。公安委員会は現在信号機のLED化に力を入れており、新設が少ないようです。
10	当日意見	統合中学校の登校は自転車通学になると思いますが、交通事故対策も万全に行ってください。			教育委員会	統合中学校の登校は自宅から4Km以上の距離はバス通学になり、小学校もしくはその付近を集合場所にする予定です。これを踏まえて通学路等は検討を進めてまいります。 ※東横田、西横田、岸呂、鎮岩、西長、東長などの賀茂地区の一部は4Km以内に当たります。
11	当日意見	総合運動公園の話が今回のタウンミーティングではありませんでしたがどうなっているのでしょうか。また議員さんが反対しているとのお話ですが、私の周りでは必要ないのではないかとの声も多く聞きます。地域の声を議員さんが届けていると思うのですが、地域の声は賛同が多いのに議員さんがやめてほしいと言っているのでしょうか。			地域部	測量に関する補正予算を9月議会に提案しましたが、否決されました。この件について、賛否両論あるかと思いますが、この事業は30年来の地域との約束であり、実施する方向で進めております。
12	当日意見	中学校のバス通学の話がありましたが、集合場所の小学校の跡地利用が民間企業になった場合、運動場は貸してもらえるのでしょうか。また、民間企業が跡地に入った場合は駐輪場の場所が変わったりするのでしょうか			教育委員会	自転車置き場の具体的な位置はまだ決まっていませんが、きちんとしたものを作る予定です。小学校の近くに作るかグラウンドに作るか他の場所になるか、まだ決まっていません。
13	当日意見	今回のタウンミーティングでは区長さんが多く集まっていますが、前とはやり方が変わったのですか。			総務部	タウンミーティングは、地域の実情や課題をお聞きする場であることから、地域の現状をより把握しておられる区長や役員の皆さまを中心に集まつていただいております。なお、市政に対して、ご意見、ご要望がございましたら、「市長への手紙」のご提出を検討いただきますようお願いします。

14	当日意見	県道を神戸方面に走っていると加西方面へ向かう自動車が増えていると感じています。加西市のポテンシャルは高いのに人口減少が止まらない一因は道路整備ができていないことだと思います。小野、西脇、福崎からの道路は整備されているのに加西市は整備できないのですか。		建設部	現在、三口から鶴野飛行場へ向かう国道2Kmの整備を行っています。現在用地買収を行っており、今後工事が始まる見込みです。他にも山田町などで県道の歩道整備も行っています。 過去において、兵庫県との関係がうまくいかず事業が停滞した期間があつたため、今後も国県との良好な関係づくりにも取り組んでまいります。
15	当日意見	熊の出没情報がありましたが、イノシシの被害を受けている状況です。防護柵を設置していますが、それだけでは被害を防ぐことができません。市として駆除するための方策をとっておられますか。 また、一生懸命防護柵をメンテナンスし、電気柵は設置しているがそれでもイノシシが出てきます。とにかくイノシシの数を減らすしかありません。		産業部	市も猟友会に委託をして駆除を行っています。昨年は100頭以上の駆除を行っていますが、駆除しきれない状況です。土地に侵入させない対策と個体数を減らす対策の両面で行う必要があると考えています。猟友会にもあらためて当該地区の捕獲を要請します。金網柵に電気柵を併設する方法もあり、補助対象となりますのでご検討をお願いします。

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜下里地区＞ 開催日：11月10日（月） 場所：善防公民館 大研修室 参加人数：36名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 交差点信号サイクル改善に関する要望	<p>現在、田原町交差点における信号サイクルが、交通量に対して適切でないと感じており、渋滞を回避するために千ノ沢町内を徐行せずに小野・加西南産業団地方面へ走り抜ける車両がいるため、通学・散歩している歩行者や家から出庫している車両等に危険が及んでいます。特に以下の点について改善をお願いしたく、要望します。</p> <p>＜問題点の具体例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の通勤・通学時間帯において、車両の渋滞が発生している。 ・信号の切り替えタイミングが均衡で、交通の流れが滞っている。 <p>＜要望内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査による信号サイクルの見直しと、交通量に応じたタイミング調整 ・県道側の渋滞が激しく、時間帯別の信号制御(ラッシュ時の優先制御など)地域の安全と円滑な交通のため、ぜひご検討いただきたいとお願い申し上げます。 	千ノ沢町		建設部	当該交差点の信号サイクルや渋滞状況を調査させていただき、加西警察署と対応策の協議をさせていただきます。
2 小学校夏季スクールバス運行の対象地区拡大について	<p>令和7年度から運行が始まった夏季スクールバスは、「登校班の集合場所から学校までの通学距離が3kmを超える児童」とされていますが、熱中症対策を強化するため、この対象を拡大されたい。</p> <p>＜理由＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度以降、自宅から3km以上の児童が見込まれること。 ・善防中学校区統合小でのスクールバス運行は集合場所から2km以上の児童を対象とする案となっており、加えて開校準備委員会では「できれば全児童を対象にされたい」との要望も出ていること。 	倉谷町 千ノ沢町 坂本町 大村町 野条町		教育委員会	対象地区の拡大については、市内各所からご意見をいただきしており、令和8年度から対象地区の拡大を検討しています。

3 獣害被害への対策について	<p>近年、猪や鹿、アライグマ等による獣被害が多発し、農作物に大きな被害が出ているよう、特に猪は山や川の近くへの柵の設置や山の開発等の影響か、これまで出てきたことのない田畠や住宅地にも出没して田畠を荒らしています。</p> <p>①加西市では「加西市鳥獣害防止計画書」を作成され、それに基づき対応されていると思いますが、市内及び下里地区の特に猪被害並びに対策はどのような状況でしょうか。</p> <p>②猪対策として山間部に柵を切れ目なく設置のが良いと考えますが、獣害ロード用の木や竹の伐採、柵の無償提供(門は半額補助)をして頂けるようですが隣接町との連携が必要であるだけでなく、柵の設置は素人では難しく、業者に依頼すると多大な費用が発生することから、結果として柵の設置を断念せざるを得ません。</p> <p>これまで、多大な労力や費用を掛けて柵を設置されてきた地域には申し訳ないのですが、今後の柵の設置についての隣接町との連携や費用面での支援をお願いできないでしょうか。</p>	東笠原町		産業部	<p>①市内及び下里地区の猪被害並びに対策の状況 被害状況について地区別の集計は行っていませんが、市内のイノシシ被害としては、R3:823万円、R4:780万円、R5:520万円、R6:637万円という推移です。これは被害が判明したものから計算したものであること、また畠畔被害など農作物以外の被害は計算外であるため、実際にはこれ以上の被害額であると認識しています。</p> <p>対策として獣害防護柵は西笠原町、三口町、坂本町、倉谷町、千ノ沢町で設置され本年度は上野田町も設置予定です。電気柵についても、各町からの申請に基づき支援を継続しています。</p> <p>9月24日には下里地区農会長会からのお声がけで獣害対策の研修会を開催していただき、県の担当者も同席して鳥獣の習性や金網柵の維持管理の重要性の説明、補助事業の説明等をさせていただきました。</p> <p>②柵の設置についての隣接町との連携や費用面での支援 設置についてはこれまで集落にお願いし、直接施工か委託施工で行われてきました。直接施工については住民の出役費に対して多面的機能支払交付金を活用されている集落もあると認識していますが、基本的に金網柵の施工は集落にてご負担いただくこととなっています。予算が充分でないことも重々承知しているのですが、他町と同様の運用で行なっていただきますようご理解の程お願い致します。なお、柵設置箇所及び管理道設置のための樹木伐採は獣害ベルト設置事業として市が行っています。</p>
4 国勢調査について	国勢調査の調査員は町民から出すことになっていますが、ほとんど区長が兼任することが多いようです。国の事業ですから市の方で責任をもってやってもらうことはできないか。	王子町		総務部	国勢調査は5年に1度の全世帯を対象とした大規模な調査となるため、地域のことをよくご存じで、住民の皆様に不安なく回答いただけるという点から自治会の方々に調査員をお願いしています。次回の国勢調査までに他自治体の取組を参考にするなどし、区長様のご負担を軽減できる方法を検討したいと考えますが、多くの調査員が必要となる調査であることから、引き続き地域の皆様のご協力もお願いします。
5 道路修繕工事について	市道の老朽化等で修繕要望を提出していますが、要望箇所において近年の集中豪雨時には冠水するなど危険であり、生活に支障をきたしています。順位に関係なく緊急性のある箇所については工事を実施してほしい。(坂本2号線)	坂本町		建設部	地域からの道路修繕要望につきましては、令和6年度から点数化し、優先順位を決定のうえ事業を実施しているところですが、校区内の協議により順位変更は可能でありますので、個別の事情がある場合は、まずは地域でお話ををお願いいたします。なお集中豪雨や冠水により通行に支障がある場合は緊急対応いたしますので土木課までご一報ください(要望2021-35)。
6 統合中について	統合中の進捗状況および予定について、特に通学の方法、通学路の安全対策等について教えてほしい。	区長会	参考資料があれば頂きたい。	教育委員会	令和10年4月の開校に向けて北条高校東側に整備をすすめています。通学については、統合中までの距離が4kmを超える生徒については、バス通学の対象となります。4kmまでは、自転車通学となります。通学路については、関係機関と協議しながら安全に通学できる経路を選定していきます。
7 下里、賀茂小統合について	下里小学校と賀茂小学校の統合について進捗状況、予定を教えてほしい。	区長会	参考資料があれば頂きたい。	教育委員会	令和10年4月の開校に向けて下里小学校の改修を実施します。今年度に設計を行い、令和8年、9年で改修工事を実施します。集合場所から2km以上の児童は、バス通学となります。今年度、学校名を決めて、次に校章や校歌を決めていきます。

8	下里地区の活性化	下里地区の活性化のため、山陽道加古川北ICや法華山一乗寺、加西アルプス、北条鉄道などの自然と歴史ある地域の特性を生かし、商業施設、企業の誘致など総合的な都市計画を推進してほしい。	区長会	参考資料があれば頂きたい。	政策部 建設部	都市計画マスターplan(令和7年3月策定)では、下里小学校周辺を、公共施設が集積する地域の中心として「地区拠点」に位置づけ、生活利便施設など都市機能の強化や居住誘導を進めることとしています。また、ぜんぼうグリーンパーク、善防公民館周辺を「緑遊拠点」と「地域公益拠点」に位置づけ、運動施設や公共施設を中心とした交流機能の促進、住民の憩いの場としての機能強化を進めています。姫路市や加古川市などの都市圏、山陽道加古川北インターに近いという下里地区の地域特性を活かし、国道372号加西バイパスの整備を進めるとともに、幹線道路沿道などへの商業施設・事業所の誘致を含め、総合的なまちづくりに努めています。引き続き、豊かな自然環境や歴史遺産、平和遺産などの地域特性を生かしながら市全体の魅力づくりに取り組んでまいります。
9	当日意見	スクールバスの2kmの運行基準の根拠を教えてください。また、2km未満のバスに乗車できない児童の熱中症対策についても考えていただきたい。			教育委員会	バスの台数及び運転手の確保、通学時間の限られた厳しい条件の中で、線引きをさせていただいた距離が3kmだったのですが、来年以降については、見直しをし2kmにさせていただきました。バスに乗車できない児童については、熱中症対策を考えていきたいと思っております。
10	当日意見	県道玉野倉谷線の渋滞回避のため、朝の通学時に千ノ沢町、倉谷町内の細い道路を猛スピードで通行する車が多く、防犯カメラで確認すると、同じ車が多いです。			建設部	日常的な町内道路の通り抜けについては、公道のため法規制が難しいところもございますが、加西南産業医団地への通勤車両もあるとお聞きしましたので、企業が加盟する連絡協議会を通じて、従業員の方に生活道路の利用を控えてもられるよう注意喚起を依頼します。
11	当日意見	下里小学校のスクールバス予定表の中に千ノ沢町が無いのですが、千ノ沢町は回っていただけないのでしょうか。			教育委員会	倉谷町とほぼ距離が変わりませんので、千ノ沢町も同様の対応をさせていただきます。
12	当日意見	今年3月に作成された都市計画マスターplanの中に、地区拠点などの都市機能誘導や住宅地整備とあるが、西笠原町のベルデ下里や北条町西高室の大規模な区画整理事業などをイメージしているのでしょうか。また、産業拠点が三口町と西笠原町に入っているが、どのようなイメージを考えているのでしょうか。			建設部	まだ具体的な形は見えていませんが、372号バイパス周辺の新たな土地利用や地域コミュニティの維持を進めていくように考えています。産業拠点についても、372号バイパス関連として考えており、住宅地を増やす場合において働く場所や社員の居住地も必要となってくることから、事業所を呼び込む必要があると考えています。こちらも372号バイパス計画のある三口町、西笠原町周辺を候補と考えています。

13	当日意見	<p>獣被害が多発する中、金網柵の補助があっても、設置する人材が町にいません。個人が電気柵を設置して対応している田畠もあるが、高齢化により手に負えない状況になっています。また、各町が防護柵を設置しても町境から侵入する場合もあります。区域全体での対策を講じないと、農作物被害が減らないので、営農意欲も下がります。市として全体的な対策は考えられないでしょうか。</p>		産業部	<p>防護柵の補助については、柵の材料支給となっており、設置を業者委託する場合、地元で業者に頼んでいただくことになっています。ただし、柵を設置しても、すぐに穴を空けて出入りすることで被害が減少しない事例が多々ありますので、設置後の点検、維持管理が非常に重要なってまいります。その辺りも含めて地元にお願いしたいと考えております。また、加西市内に約209kmの柵を設置しており、新たな柵の設置というより、既存柵の保守点検・管理に力を入れていただきたいと考えております。</p>
14	当日意見	<p>東笠原、西笠原、倉谷、千ノ沢の山にかなりの鹿、猪がいます。山への駆除は行えないのでしょうか。また、各地域の現状や被害を考えると、重点的な狩猟区域として地域を回っていただいて、一斉駆除等の対策をお願いします。最近、熊の目撃情報もありますので、こちらの方の対処をお願いしたいです。</p>		産業部	<p>ご指摘の山が銃猟禁止区域になっているか定かではないですが、わなでの捕獲は可能です。11月15日からは狩猟期間になりますので、市から猟友会に捕獲をお願いします。</p> <p>有害鳥獣対策は、加西市中の大きな問題になっています。多くの要望を聞く中でできる範囲が限られていますので、猟友会への協力を仰ぎながら、熊も含めて対応を考えていきます。</p>

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜九会地区＞ 開催日：11月11日(火) 場所：南部公民館 農事研修室AB 参加人数：25名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 小学校の通学について	栄町から九会小学校までの通学路は約2kmあります。現在、小学生はいませんが、近い将来数人が対象となります。その際、夏季において異常気象が多く、熱中症対策としてスクールバスの利用は可能でしょうか。	栄町		教育委員会	対象地区の拡大については、市内各所からご意見をいただきおり、令和8年度から対象地区の拡大を検討しています。
2 空き家問題について	住民の高齢化と後継ぎが市外に移住されている家庭が数件あり、今後空き家が増えることが予想されます。空き家をめぐって、自治会としてもこの課題にどのように対応すればよいのか市の対応とともに教えていただきたい。	栄町		政策部 産業部	空家対策については、まずは所有者が空家にしない対策が必要ですので、所有者へ啓発等を行っていきます。空家になってしまった場合は、老朽化する前に利活用ができるよう改修(リフォーム)補助金の利用や空家バンク制度等の活用が考えられますので、空家が利活用できるよう自治会にもご協力ををお願いしたいと考えます。老朽化して活用できなくなってしまった場合は、法令等に基づき除却できるよう対応していきます。
3 農業従事者の減少について	農業従事者の高齢化に伴い、後継者不足から今後農地の空き地を、誰がどうするのか問題になってきます。また、農地の環境保全もどのように対応していけば良いのでしょうか。	栄町		産業部	空き農地問題は全国的な問題です。離農者数が新規就農者数を上回る状況は今後も続していくと思われます。一つの経営体がより多くの農地を経営し、高性能機械の導入や社員の雇用によって規模の拡大及び維持をしていく必要があります。そのための支援を引き続き行っています。
4 高齢者の運転免許問題	高齢者が多く、今後免許返納で、更に生活の不便さが考えられる人が増加すると思われます。病院利用、買い物等、市内の主たる施設のアクセスで、循環バスをより利用できる環境を構築していただきたい。	栄町		政策部 福祉部	免許返納により通院や日常の買い物が不便となることが予測される地域については、地域の方が主体となった地域主体型交通の導入を推進していく方針です。 併せて、コミュニティバス等既存の公共交通の再編を通して、市民の皆様が快適に外出できる環境を検討してまいります。 また、高齢者のタクシー利用助成制度が、より高齢者の移動支援に資する制度となるよう令和7年10月に改正しましたので、ご利用いただければと思います。
5 防犯灯の設置依頼	防犯灯の増設をお願いしたいのですが、手続きをお願いします。	田原町		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
6 九会小学校のプール改修の件	九会小学校と富合小学校の統合に伴い、九会小のプールの改修は検討されていますか。	南網引町		教育委員会	統合による改修は校舎のみで、プールは検討していません。今後、プール授業の在り方を考えるなかで、プール授業を民間に委託することも含め、検討しているところです。

7	自治会女性役員交流会	当町は女性役員を輩出しておりますが、女性役員交流会の参加者が少ないので多くの方が出席されるよう市からもアナウンスしていただきたい。	南網引町		地域部	アナウンスの方法については、区長発送に案内文書を添付の上、区長様を通じて女性役員へのご依頼をしてお願いしております。また、市のHPへの掲載もしております。女性役員の数も増えてきておりますので、引き続き、区長様からのご案内のご協力ををお願いいたします。
8	場外排水路の泥除去について	場外排水路(土地改良施設)に泥の堆積があります。排水路でありますが農業用水の使用や防火用水としても使用しております。このままでは農業用としての水量も確保できなくなり、防火用水の機能も生かせません。泥の除去作業を要望します。	鶴野南町	場所は別紙添付	産業部	自治会での対応が難しいような堆積土砂がある場合は多面的機能支払交付金を活用した、業者委託による泥上げ作業が可能です。また、泥の堆積量が多い場合は、上記以外の事業のご紹介となりますが、この場合は地元負担金が必要な事業となります。詳細については農林整備課までご相談いただきますようお願いいたします。
9	農道から市道への変更依頼	網引町の運動公園北(古川大助氏宅831-8前)の道路の路肩が崩れていますので修理を申請します。※市の水道局の工事がすさんため、路肩が空洞化して再三崩れています。	網引町	場所は別紙添付	建設部	当該箇所の崩れかけている路肩について現場確認を行い、車のタイヤが乗ると崩れる可能性があると考えられますので、取り急ぎの安全対策として路肩の修繕を行いました。市道認定につきましては、幅員や接続する道路、境界が明確であることなどが認定基準となりますので、施設管理課へご相談をお願いいたします。
10	外国人政策について	国際交流及び多様な文化が共生する地域社会の発展を目指し、市民の交流及び相互理解を促進する目的を持つグローバルセンターの役割は『どうやって外国人とともに生きていくか』をテーマにした存在と捉えております。「労働力不足の解消・緩和のため」ではなく経済・産業、社会保障、賃金、治安などについて加西市として勘案し、これからも安全・安心な暮らしができるよう外国人に対する具体的な政策を聞きたい。	桑原田町		地域部	外国人が加西市民として地域に定着し、誰もが働きやすく住みやすい地域づくりを目指します。こうした日本人と外国人が共に安心して暮らせる多文化共生社会の実現には、相互理解の深化、不安の払拭、言葉の壁の解消等が重要と考えます。 具体的な施策として、国際交流協会をはじめ関係機関と連携し、国際理解講座や展示、文化体験、交流イベントの開催のほか、相談窓口の設置、外国人向けの日本語講座やゴミ出しや交通ルール等生活に関する説明会、日本人向けのやさしい日本語講座、通訳者の派遣、翻訳、児童への学習支援、加西病院での医療通訳等、相互理解の推進と生活面への支援の両面で進めていきたいと考えております。
11	自治会集会所整備に対する補助金制度の拡充要望	集会施設の補助対象として、新築、増改築、バリアフリー工事など多額の費用を伴うものが対象となっています。繁昌町の公民館は、高台にあり、その斜面は急勾配でかなりの高さがあります。毎年、2回の斜面草刈を行っておりますが、常に足を滑らして大事故の危険性を恐れながら作業をしている状況です。一昨年、南側の防草シート施工(100万程度)を行い、今年秋には東側斜面の半分を300万以上をかけて防草シート施工を予定しております。現行制度では、残念ながら補助金の対象にはなりませんが、制度創設の本来の趣旨を鑑み、極めて危険な箇所の必要な多額の工事費についても対象としていただくよう、要望します。※数年後:東側斜面の残り半分の防草シート施工が必要(数百万円)	繁昌町		地域部	集会所設置事業補助金は、地域住民の福祉の向上及びコミュニティ活動の活発化に寄与するため、自治会が集会所の新築、増築又は改修を行う場合に要する経費の一部を補助するもので、公民館用地や公園、祠堂等、自治会共有地の伐採や除草は補助対象外となっております。 本補助金の拡充につきましては、集会所のLED化等、今後自治会の施設改修について共通かつ長期的な課題となる事業について、優先的に拡充を進めていく予定です。

12	信号機の設置要望	<p>場所:前田橋の北の交差点 当該地は小学校の通学路で登校時は集団登校ですが、下校時は各自バラバラで下校することから、児童の安全確保がままならない状況となることから信号機の設置を要望したい。</p> <p>なお、信号機設置の構造上の要件は ①十字路であること ②歩行者溜りがあること ③道路照明 以上のことから、構造上の要件整備と併せて信号機の設置を要望します</p>	繁昌町		建設部	<p>ご要望の交差点は、国道372号線と市道繁昌12号線・市道繁昌玉野線との交差点であり、国道を姫路に向かって左手に歩道が整備され、また道路照明・歩行者溜り・横断歩道が整備されております。他方で、兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり設置条件もかなり厳しいものとなっております。要望内容は過去からお聞きしており、改めて加西署を通じまして県公安委員会へ信号設置の要望を行ってまいります。</p>
13	当日意見	区域区分の廃止が進む中、町内の土地を購入に回られている業者がありますが、適正な価格なのか不安に感じています。適正価格がわかる方法はあるのでしょうか。			建設部	<p>適正価格かどうかについては、各取引の事情により変わってきますが、一つの指標として、固定資産税の評価額が目安となります。 線引き廃止後の土地利用(特定用途制限地域)についての資料提供は可能ですのでご相談ください。</p>
14	当日意見	「4. 高齢者の運転免許問題」について、これまでから免許返納者・身体障害者に対してチケットが配布されていますが、チケットを利用したくても、遠方ではタクシーが来てくれないため未使用のままの人が多いと聞いています。別の手段を考えるか、別のタクシー会社の乗り入れを依頼するなど、何らかの対応が必要だと思いますがいかがでしょうか。また、今後も同様の状況であれば、市に連絡をすればよいのでしょうか。			福祉部	<p>制度運用には、タクシーの台数確保が必須であり、乗り入れ会社(はくろタクシー・ファイブスター・タクシー)へ説明に行き、乗り入れ台数の増加について、協定を結んだところです。 これまで、加西市の免許返納者のタクシーチケット使用による委託料の支払いは、加東市や小野市の1/10程度でした。このことからも今後、タクシーの利用者が増えることで、(市内の)タクシーの台数も増えることが見込まれますので、徐々に不便さは解消すると考えています。しかしながら、制度変更当初は、台数が不足することがあるかもしれません。利用者が増えることで状況は変わると考えますので、一旦は様子を見ていたいだけばと思う。</p>
15	当日意見	「10.外国人政策について」について市による外国人と市民への支援を考えていますか。外国人と近隣住民の間のトラブルについての対応を考えているのでしょうか。			地域部	<p>外国人との近隣トラブルについては、相談は受け付けますが、市として仲裁を行うことは難しいと考えています。 生活相談については国籍に関係なく市民相談や消費生活相談で対応しています。</p>
16	当日意見	外国人の医療機関受診について、説明等に時間を要し、医療費の増大へつながるのではないですか。			地域部	<p>加西病院では通訳システムでの対応をしているところです。現在、通訳システムの活用で対応できていると考えています。このシステムについては、まちづくり課が補助を行っておりませんので、是非活用いただきたいです。 システム利用は医療費の請求対象ではありません。</p>
17	当日意見	5月のタウンミーティングで、重点施策の説明がありましたが、農業関係の対策は何もありませんでした。農業者の現状は把握しているのでしょうか。			産業部	<p>5月のタウンミーティングでは、今年度予算に関して抜粋した内容をお知らせしました。農業施策についてはこれまで行っていますし、今後も手厚く行ってまいります。</p>

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜富合地区＞ 開催日：11月19日（水） 場所：別府西町公民館 参加人数：25名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 道路補修関係	○市道上宮木朝妻線一部補修 通学路の凹み補修(アスファルトを凹みに入れ、補修は行われているが、凹みが広がっている現状)	朝妻町 谷口化成の北側市道		建設部	現場確認いたしました。ご指摘のとおり損傷が大きくなっていますので、地域修繕要望の提出をお願いします。
	○市道予定道路の早期完成 令和12年の新加西病院建設完了までには、せめて県道三木山崎線から市道玉丘常吉線までの接続を希望する。	豊倉町 市道予定地		建設部	市道上宮木玉野線整備につきましては鋭意事業に取り組んでいるところです。国庫補助を積極的に要望し、早期完成に向けご期待に沿えるよう事業を推進してまいります。
	○市道の拡幅舗装 市道[1-734](玉野～朝妻～繁昌)から右左折で玉野町公会堂、あべりーど玉野、認定こども園へ向かう市道[3-336]で玉野町公会堂、あべりーど玉野へ分岐するまでは、拡幅用地が確保されていますので相互通行できるように拡幅をお願いします。	玉野町		建設部	ご指定の箇所は、パイプライン用地となっており維持管理上において車両の通行は望ましくないと考えます。
	○県道のメンテナンス 県道玉野倉谷線の玉野南交差点内の舗装修繕	玉野町 玉野南交差点		建設部	県道玉野倉谷線につきましては、損傷が激しいため兵庫県へ修繕をお願いしているところです。
2 多面・長寿命関係	○多面的機能支払交付金の増額 長寿命化予算が減額傾向であり、工事資材、人件費の値上がりで5ヵ年計画が遂行できない現状。また、農地水路、農道草刈りに従事する人数が減少し、従来の草刈り、水路清掃が困難になってきている現状がある。	朝妻町		産業部	多面的機能支払交付金の減額には事業計画の変更等ご負担をかけしていることかと思います。 毎年県を通じて交付金額の増額を要望しておりますが、増額には至っておりません。

3 学校跡地利用	<p>2030年に向けて富合小学校跡地利用と地域活性化について、今から計画的に準備しておく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化、公共施設再編に繋げる地域資源として様々な用途に活用。 ・自然体験や農業体験のできる施設として活用。 ・地域の歴史や文化を感じられる資料展示場として活用。 ・地域の集会場(災害発生時の避難所)として整備。 	富合校区 政策部 建設部 「加西市学校跡地利活用基本方針」では、閉校の2年前から跡地利活用について検討を開始するとしておりますが、富合小学校の築年数の浅い南側の管理・普通・特別教室棟校舎については、教育委員会において総合教育センターの代替施設としての活用を検討しています。また、現在学童保育施設として使用している旧富合幼稚園については、ふるさと創造会議の事務所など地域資源として様々な用途に活用できるものとして、地域の意向を踏まえて活用を検討していきます。体育館については、閉校後も災害時の避難所、地域のスポーツ利用施設として活用する方針です。 その他の校舎などについては、具体的には閉校の2年前からの検討になろうかと思いますが、建物の解体等、民間企業への譲渡や賃貸による活用を含めて検討していく方向です。
4 富合会館	<p>複数箇所で漏電が発生しており複数のブレーカーを遮断して、利用可能な電灯やコンセントは限られた状態となっているが、常に漏電の危険がある。使い続けるのであれば抜本的な修繕が必要。</p>	富合校区 地域部 富合会館の継続利用につきましては、会館の移転も視野に入れ、地域の要望を伺いながら、富合小学校跡地利用と併せて検討していくたいと考えております。老朽化が進んでおり、漏電に限らず、抜本的な修繕は経費的にもかさんできますので、当面の間は、その都度、必要な修繕を行いつつ利用する形でお願いいたします。 なお、今回、漏電という報告がありましたので、富合地区区長会(副代表区長)と現状確認を行い、修理について協議をさせていただきました。コンセント等で使用している100V配線については、一箇所、通電回線からの分岐で対応済みであり、他の場所についても、部屋等の利用状況にあわせて再配線で対応します。 1階天吊りエアコンについては、ブレーカーの故障と判明しました。修理費は7.6万円の見積となりましたので、富合会館指定管理業務のリスク分担表に基づき、指定管理者の対応で協議を完了しております。
5 信号機設置	<p>交通量の増加に伴い、町内から国道へ出る時、カーブミラーでは安全確認を欠く。</p>	青野原町 国道372号線 西濃運輸交差点 要望書提出済み 建設部 兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり、設置条件もかなり厳しいものとなっております。当該箇所への信号機設置については、市道から国道へ出る車両台数などの要件に満たない事項があるため、設置については困難と伺っています。
6 空き家問題	<p>定期的に管理がなされていない空き家について、庭木の剪定がされておらず、敷地内の草が繁茂している。</p>	朝妻町 政策部 原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していきます。

7	防災無線の貸与	現在富合地区一部において防衛庁から無線機器の貸与をうけて連絡を取られていますが、富合全体に広げてほしい(別府西町は有線であり老朽しており結線の切断で毎年調査をしているが、場所を探すのが難しい)	別府西町 町内全域		政策部	昨年度から「かさいライフナビ」を防災行政無線として導入したところです。スマートフォンや無償貸与のタブレットを個別受信機と位置付けており、防災情報の配信をはじめ自治会内の連絡ツールとしてご活用いただきたいと考えています。そのためには市民のみなさまへの普及が前提となりますので、アプリのインストールやタブレットの貸出等について支援させていただきたいと考えております。
8	消火栓未設置の住宅地への対応について	水道管が細く消火栓の設置が不可能な住宅地に対して近くの消火栓よりホースを延長し放水しようとした場合たくさんのホースが(12本)必要となります。ホース及び収納設備設置等の費用の助成(通常の補助制度以外に於いて)につき検討をお願いいたします。	都染町		政策部	ご事情は理解しておりますが、現状の補助制度でご対応いただきたいと考えております。 なお、現状の補助制度については、昨今の物価の上昇を考慮して補助限度額の引き上げ等を検討したいと考えております。
9	地域の課題	神社、仏閣、史跡等の維持修繕管理がしんどくなっている。	別府3町		教育委員会	地域の神社・仏閣等歴史文化遺産の維持管理についてのご相談は年々増加しています。しかしながら、未指定の文化財に対する補助金制度はメニューが少なく、必ずしもすべての事例には対応できないのが現状です。ご相談の上で、よい方策を検討してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力を願っています。
10	当日意見	水道管が細く、消火栓が設置困難な地域で要望書を提出すれば検討してもらえますでしょうか。一昨年にも要望書を提出しましたが、当時の担当者は必ず設置すると言われました。しかし、昨年相談した時には水道管が細いので無理と言われました。今回の事前回答で、必要なものに対して、「補助制度で対応してほしい」というのはおかしいのではないかでしょうか。費用は全額市で負担すべきものです。			環境部	当時の回答につきまして、お詫びいたします。 消火栓を設置するとなれば、市の全額負担になります。担当部署と相談して、どんな方法がいいのか、しっかりと検討させていただきます。
11	当日意見	防災無線の設置エリアを広げてほしいです。 市はかさいライフナビを勧められていますが、高齢者などパソコンやスマートフォンを使用できない人もいます。			政策部	防災無線は、国の防衛施設周辺整備事業で整備されており、対象地域が決まっています。 賀茂地区や泉地区で導入されているエリアトークは機器更新も高額で、Jアラートとの互換性もありません。 健康ポイント事業等で高齢者の方もスマホを使い慣れておられる状況などから、かさいライフナビの操作説明会を適宜行うなどして、Jアラートと連携可能で最新情報を伝達できるライフナビに集約していきたいと考えています。
12	当日意見	道路補修の件、道路幅いっぱいにトラックが通学路を通行して、子どもたちが畦道に避けている状況です。そのトラックの往来によって道路が非常に傷んでおり危険です。安心安全な通行のためにも最優先に補修してほしいです。 また、老朽危険空き家が、通学路の側にあり、安全安心な通行を妨げています。町で所有者と話し合いをしましたが、費用が高額などの理由で進展していないため、市も対応いただきたいです。			建設部 政策部	道路補修について、通学路は優先順位が高いですので、他の案件との調整も必要ですが考慮していきたいと考えております。 空き家は個人財産のため難しい問題でもありますが、市民の安全確保のためにも、公平性も考えながら、最低限の危険回避措置は必要であると認識しています。今年度から職員数名を横断的に空き家対策に取り組めるよう併任辞令を発令し、組織体制を整えています。今回の件も専門的な視点から見ていただくことも必要ですので、それらも踏まえ誰が見ても危険な空き家の対策は必要と考えています。

13	当日意見	<p>国道と市道との交差点への信号機設置については数十年前から相談しており、県会議員、県民局、市にも要望書を提出しています。同じ国道にある繁昌団地の信号機と当該箇所は交通量に大差がないと思いますがなぜ設置できないのでしょうか。</p> <p>信号機設置が厳しければ、冬場はカーブミラーが凍結し、視界不良で危険なため、何らかの安全対策をお願いします。</p>			建設部	<p>過去にも警察に相談しましたが、通行量の判断など様々な設置条件があり困難との回答でした。市単独で設置することも考えましたが、それはできないと公安委員会から言われています。新たな信号機設置については非常に厳しい状況です。</p> <p>カーブミラーについては、最近の物では曇り止め機能も付いておりますので、更新について検討いたします。</p>
14	当日意見	<p>「1. 道路修繕関係 ○市道予定道路の早期完成」について、事前回答では施工時期等について全く触れられていませんが、進捗はどうなっているのでしょうか。過去から要望等をお伝えし、説明をしていただきました。ただ、なぜ進まないのか問題が分かりません。100mほど舗装したり、交差点のみ舗装したり、中途半端なことをされています。責任ある説明、施工をしてください。</p>			建設部	<p>市道上宮木玉野線の整備については、まず、文化財調査が完了しないと着手できませんので、終了後、着手していきます。地元から県道三木宍粟線への早期接続の要望を伺っておりますが、接続区間ににはため池がありますので難工事が予想され、数年がかりの工事になることをご容赦願います。</p>
15	当日意見	<p>玉野南交差点の通勤時の渋滞について、信号のプログラムを変えて時差式にするとか、矢印信号を設置できないのか。</p>			建設部	<p>市内の別の場所でも同様のことがあります。警察にもを相談しています。引き続き、待ち時間の調整ができないか等、警察に確認してみます。</p>

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜日吉地区＞ 開催日：11月25日（火） 場所：北部公民館 視聴覚室AB 参加人数：24名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 太陽光発電設備設置について	近年、雑種地（地目変更前は農地）やため池等にソーラー発電設備の設置が目立ってきており、環境面の問題や景観も損ねるため、市の設置に関する条例も厳しくすることはできないか。	乙和泉町		環境部	<p>近年は、景観、居住環境、自然環境などの地域環境に及ぼす影響を考慮し、地域と共生した太陽光発電所を設置することを求める法律や条例が、国・県において制定されていることから、最近設置されるソーラー発電所においては、住民トラブルとなることは無くなっています。これらの開発工事は住環境や自然環境に配慮されるようになつたと認識しています。</p> <p>現在、新たな条例等による規制は検討しておりませんが、市民生活に悪影響の無いよう、市内開発案件に関しては適切に対応してまいりたいと考えております。</p>
2 普光寺川の雑草除去について	町内を流れる普光寺川内部の雑草の除去を市を通じて県に陳情してほしい。 (令和7年は甲和泉町から県道の河内橋付近までは雑草除去工事は完了していますが。)	河内町		建設部	ご指摘のとおり河川の堆積物、それに伴う雑草・雑木の繁茂が見受けられます。現地確認し、現状写真及び位置図を添付し兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
3 道路修繕要望について	町内を通る市道の修繕工事を早く実施してほしい。 令和2年…山田1号線要望（路肩拡幅） 令和5年…山田2号線要望（路肩拡幅）	山田町	既に要望書提出済	建設部	山田1号線につきましては、地域要望の優先順位に基づき整備してまいります（要望2020-40）。山田2号線につきましては小規模修繕であるため市全体の修繕状況を考慮しながら、可能な限り早期に着手できればと考えています（要望2023-7）。
4 当日意見	加西市開発調整条例において、これまで事業面積1000m ² 以上、5000m ² 未満の太陽光発電施設については、住民説明等を義務付けていたが、この度200m ² 以上の太陽光発電施設の設置が追加される理由をお聞きします。また、事業面積（小規模面積）1,000m ² 未満は、自治会との開発協定を締結するような内容になっていますが、自治会では開発業者と円滑な合意形成が図れません。小規模面積であっても事業協議、開発協定の締結などのプロセスと施設の監視体制まで市の協力をお願いします。			建設部	<p>令和8年3月に区域区分の廃止を行うことにより、土地の有効利用が図られることを期待する一方で、太陽光パネルなど建築物以外のものにおいて、住民の皆様にとって不適切な開発が行われる可能性もあることから、調整を図る対象を拡大した次第です。</p> <p>面積規模の見直しによる事業者の負担増も考慮し、事前協議・開発協定等一部の事務を省略していますが、個別案件についての地元からの相談については担当課で丁寧に対応してまいります。</p>

5	当日意見	今年、市営住宅周辺の草刈りが1度もされておらず、除草剤が散布されているのみでした。昨年は、1度草刈りをしていただいておりました。来年度以降は、少なくとも年1回の草刈りをお願いします。また、居住されていない市営住宅については、解体をお願いします。			建設部	草刈りは、適切に実施いたします。解体については、今年度一部解体を予定しております。
6	当日意見	アステリアかさいのコーポ跡について、市として今後の計画をお聞かせください。			産業部	所有者が生活協同組合コーポのため、現在のところ次の商業施設は決まっていない状況です。市も連携して商業施設誘致に努めてまいります。

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

＜宇仁地区＞ 開催日：11月26日（水） 場所：八王子会館 参加人数：12名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 農道改修支援	市道・生活道路については、市の支援（補助金等）で対応いただいています。農道については、多面的機能支払交付金対応でしょうか。今回、減額となりました。何らかの追加支援を要望します。	地区全域		産業部	多面的機能支払交付金の減額には事業計画の変更等ご負担をかけしていることかと思います。 毎年県を通じて交付金額の増額を要望しておりますが、増額には至っておりません。
2 まめふじ駆除対策	「河川を守る会」より、河川用の薬剤を配布していただいているが、河川以外でも多数繁茂し、草刈りの負担が増大している。市として何らかの対応を要望する。	地区全域		産業部	農地の草刈り支援については、大型機械やスマート機械の推進や草刈り臨時雇用（スキマバイト）等の活用について検討を進めてきましたが、妙案がなく苦慮しているところです。市と生産者、両者の財政負担も踏まえながら引き続き検討を進めています。
3 獣害対策	難しい問題ですが、イノシシ、鹿、アライグマ、カラス等による獣害が頻発している。一層の対策を要望する。	地区全域		産業部	宇仁地区については獣害防護柵の設置を進められています。維持管理体制を組み定期的なメンテナンスを行うことで侵入を防ぐとともに、次のステップとして獣友会と連携した捕獲活動が考えられます。カラスについては獣友会に駆除追い払い等の対応を依頼することもできます。個別に進めていきたいと考えています。
4 当日意見	クマの目撃情報に関する真正性を教えてください。			産業部	クマの目撃情報としましては、9月に西脇市及び多可町、10月下旬に加古川市北部、11月初旬に小野市であったほか、加西市内では11月に栄町、河内町、大内町から上道山町にて目撃情報がありました。また、直近では一昨日の11/25に八千代町で目撃情報があったとのことです。 市では、防災課や教育委員会とも連携し、周辺地域の見回り等を実施しています。また、警察や県など関係者とも協議を行う予定です。 なお、加西市において緊急銃猟を行うような状況には今のところはないと考えており、山に近づく際には注意いただくとともに、鈴やラジオなどの携行をお願いします。なお、クマの目撃情報の真正性については、夜間から朝方にかけての行動であることや、現場の確認をしても明らかな痕跡は残っていないというのが現状です。
5 当日意見	多面的機能支払交付金の減額が続いているが、交付金の使途にかかる再検討はないのでしょうか。小さな町では交付額も少なく、ため池や農道の改修ができるような額ではないため、複数年プールして使える仕組みを考えていただきたいです。			産業部	多面的機能支払交付金は国の制度につき、制度見直しを市で行うことは困難ですが、地域からの貴重なご意見として、その声を国に届けてまいります。

6	当日意見	まめふじなど農地を害する植物に対して、市としてどのように取り組まれるのでしょうか。市道と農地の境となる土手の草刈りに苦慮しており、何らかの支援をお願いします。農薬散布が有効ですが、価格が非常に高いため、補助を検討いただきたいです。			産業部	河川敷の管理を目的とした薬剤の配布はしていますが、農地は所有者による管理が基本であり、薬剤補助の仕組みはございません。現在、市では草刈りに関する支援として大型機械の購入補助を検討しています。 営農組合や大規模農家を対象とした機械補助は既にありますが、自治会や農会を対象とする補助制度を検討しています。
7	当日意見	検討中の機械補助について、例えばツインモアの購入も対象となり得ますか。 一方で、機械を導入しても人手が不足している状況にあることから、作業従事者に対する労賃も補助対象に検討いただきたいです。			産業部	必要な機械であれば対象となります。補助率については30%程度で検討しており、自治会からも持ち出しをお願いすることとなります。 また、住環境の保全の意味からも耕作放棄地にしない取り組みは大変重要ですが、農地は個人の財産であることから、難しい部分もあるのが現状です。ラジコン草刈り機の導入を検討された町もありますが、傾斜のきつい畦畔も多く、実用性に課題があります。
8	当日意見	イノシシ・鹿に困っています。獣友会の活動が非常に有効ですので、市から獣友会に対する支援をお願いします。			産業部	有害鳥獣の駆除期間の延長を検討しています。活動期間延長に伴い、委託料の増額につながることとなります。
9	当日意見	宇仁小学校の跡地活用については、まちづくり協議会として意見交換をし、まちづくり計画の策定を検討しており、検討にあたり利活用の方針決定期限を1年延長いただいたことに感謝申し上げます。 西在田小学校については、具体的な話が進んでおりモデルケースとなる可能性がありますが、宇仁地区では歴史資料館やふれあい喫茶など公民館的な利用希望であることから、公共施設として広く交流の場として利用することはできないでしょうか。			政策部 建設部	学校跡地の利活用については、地域と話し合いを続けており、賃貸、売却、公設などの方法も決まっていない状況です。地域の声はしっかりと聞いてまいりますが、公民館的な活用は難しいと考えます。今後、1年かけて検討する中で、市の考え方や意見も出していきたいと考えております。
10	当日意見	学校跡地利用に関連して、学校備品(大型モニター等)で不要になるものがあれば、地域に払い下げてほしいです。			教育委員会	現在、学校再編室にて市内全ての学校の全備品を調査しています。今後、学校再編に伴い不要な物品が出てくれば、払い下げもあり得ると思いますが、学校再編が全て終わるまでは、判断が難しい状況です。今後、自治会等へ払い下げとなる際は、校区内の地元町を軸に考えてまいります。
11	当日意見	空き家対策について市の考えを伺いたいです。業者が仲介に入ることで、売却等の処分がスムーズに進むと聞いており、市として業者推薦などはできないのでしょうか。			産業部	「空き家バンク」制度で売り手と買い手のマッチングをする仕組みがあり、業者も参画していますので、是非ご活用ください。
12	当日意見	学校が廃校となった後の維持管理について、今後どの程度継続してもらえるのでしょうか。			教育委員会	市所有として残る財産については、引き続きしっかりと維持管理していきます。

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

西在田地区

<西在田地区> 開催日:12月1日(月) 場所:下若井町公民館 参加人数:18名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 川の土砂、木の撤去	川の土砂がたまり、大雨の時危険ですので早く対処してほしい。また、川の中に木が茂っている。			建設部	ご指摘のとおり河川の堆積物、それに伴う雑草・雑木の繁茂が見受けられます。現地確認し、現状写真及び位置図を添付し兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
2 野生動物の件	外来種のアライグマ、ハクビシンは捕獲した場合持つて帰つて貰えるがアナグマは逃がさなければならないとのことですが、持ち帰つてもらえないのか?			産業部	アナグマは有害鳥獣に指定されていないため、以前に市民貸出捕獲檻で捕獲された際には市職員が放獣していましたが、対応件数が増加したため、現在では指定外動物の捕獲時は市民に放獣いただくこととしています。何卒ご理解とご協力ををお願いいたします。
3 寺、神社の補助金	どこの寺、神社も補修が必要になっていると思う。守っていくためには町の予算だけでは無理なので補助金をお願いしたい。			教育委員会	地域のお寺・神社等歴史文化遺産の維持管理についてのご相談は年々増加しています。しかしながら、未指定の文化財に対する補助金制度はメニューが少なく、必ずしもすべての事例には対応できないのが現状です。ご相談の上で、よい方策を検討してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力ををお願いいたします。
4 釜坂峠側溝の落ち葉・草の撤去	釜坂峠の側溝に落ち葉や草等が溜まっており大雨が降ると道路に水が流れて危険なため除去をして欲しい。	釜坂峠		建設部	現地確認を行い現状写真及び位置図を添付し、兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
5 釜坂峠の金網(フェンス)の追加	釜坂峠の谷側で半分くらい金網(フェンス)がないので不法投棄が多い。釜坂トンネルが出来ると余計に通らなくなるので不法投棄が増えてくる可能性が高くなる。	釜坂峠		環境部	釜坂峠には現在4カ所に不法投棄防止カメラと各所に不法投棄防止看板を設置しております。不法投棄防止看板は環境課で配布可能ですので、ご検討いただき環境課までご相談ください。また、10月初旬に北播磨県民局県民運動室環境課から不法投棄防止地区の代表者に対し、看板や監視カメラ等不法投棄防止監視活動に係る資材配布の要望調査が実施されておりますので併せてご活用をご検討ください。
6 道路	道路舗装、路肩の補修・マンホール等周辺に段差がある。	大内町		建設部	点々補修で対応可能な場合がありますので、該当箇所の現場立会をお願いいたします。

7	草刈問題について	現在河川を含む草刈で高齢化により人員不足による負担が大きくなっている。前回のタウンミーティングでは、委託による作業を進めていると聞いたが進捗状況を教えてほしい(現に出役できない人は業者に依頼しているケースもでてきています。)	上万願寺町	産業部 建設部	草刈り支援については、大型機械やスマート機械の推進や草刈り臨時雇用(スキマバイト)等の活用についてお話ししましたが、妙案がなく苦慮しているところです。市と生産者、両者の財政負担も踏まえながら引き続き検討を進めていきます。 また、河川の美化及び町内市道沿線の草刈りについては、市民皆様のご協力を得て、僅かではありますが補助金を交付しつつ実施している状況です。これらの草刈りにつきましては地域のご協力無しでは困難でありますので、これまで同様にご協力をお願いします。
8	旧砂防ダムの砂利除去について	今年度は猛暑少雨により各地の渇水が発生した。特に轟池新池は上流の砂防ダムが土砂でオーバーフローして池に流れ込んでいる。大谷池奥も同様。農林整備課で治山工事の要望も県に打診していただいているので早急な対応をお願いしたい(来年)	上万願寺町・ため池	産業部	8月にご相談いただいた轟新池については、県に対して治山事業に係る要望を行いました。後日に現地確認が行われますので、ご案内並びにご説明等をよろしくお願ひいたします。 大谷池奥については、県へ追加要望する方向で検討しますので、あらためてご相談いただきますようお願いいたします。
9	人口減少歯止め対策	他市からの受け入れ及び、婚活対策(ポスター掲示したが)状況は?	全体	政策部 地域部	2021年以降は30代や未就園の子どもが転入超過となっており、子育て世代の流入が続いている。一方で就職や結婚期にある20代の流出が多く、特に女性は、都市部(東京圏、大阪、神戸)への流出が顕著です。 また、婚活対策について、令和6年度は、婚活イベントとセミナーをそれぞれ5回ずつ開催(参加者:イベント 計103名、セミナー 計20名)し、さらに婚活サポーターのスキルアップ講座を月1回程度実施しました。その結果、昨年度より2組増加の計4組の成婚がありました。
10	当日意見	道路のひび割れや歪みがひどく、大型車が通ると家が揺れるほどの振動がある箇所が3箇所あり、5年前から県に要望していますが、なかなか順番が回ってきません。市からも強く要望を出してほしいです。		建設部	市道については、重点的に修繕を実施していますが、一方で県道の劣化が目立っている状況です。市としても継続的に県に要望してまいります。
11	当日意見	担い手不足により草刈り作業の人数が減り、外部業者に頼むこともある状況です。山間部での自動化は難しいかもしれません、草刈り機の貸し出しなど、機械や設備の支援を検討してほしいです。		産業部	草刈りの問題は市内全域で課題となっており、負担軽減につながる有効策がないのが現状です。来年度は、これまで営農組合等を対象に行っていた機械補助を、町や農会にもできないか検討しています。補助は30%程度となってしまうため、残りは地域で負担していただくことになります。

12	当日意見	阪神・淡路大震災の際に、携帯が使えない状態でした。南海トラフなどの災害に対し、かさいライフナビは問題ないのでしょうか。避難場所への情報連絡など、対策を考えているかお尋ねします。			政策部	かさいライフナビは、音声通話が混雑して使えない場合に備えて作ったメール機能です。市では防災無線(10数億円かかる)を整備せず、携帯電話を活用することで10億円ほどの経費削減となりました。災害対策において、多様な方法を用意しておくことが望ましいですが、市民にアプリに慣れさせていただくためにも、電子化の流れとしてライフナビの普及を促進したいと考えています。市では防災計画も作成しており、市役所自身の業務継続計画も講じております。
13	当日意見	糀谷ダムについて、我々農家は田畠の受益面積に応じて、ダムの管理費を毎年払っています。現在建設中の西脇多可の焼却施設の排水が全てダムの方に入るようになっています。これは問題ないのでしょうか。10年後に何か問題が発生しないか心配です。			産業部 環境部	処理水は通常の焼却施設では発生せず、水質への影響はないと考えています。
14	当日意見	避難所の西在田小学校や下若井公会堂は(堀込河道の)河川水位より低く問題があると思います。こういう所に避難所が設定してあることに問題はないのでしょうか。			政策部	災害対策基本法が変わり、指定避難所だけでなく、地域の集会所など身近な場所での避難にも支援が届くようになりました。 ただし、西在田小学校や公民館などの避難所が低い土地にあり、水没の危険性があるという問題については、現在の河川の排水機能に基づいた場所を設定しており、想定以上の雨が降れば浸水してしまうのが現実です。現時点で代替案は無い状況ですが、検討は続けてまいります。
15	当日意見	クマ被害について、防護柵はクマ出没が落ち着いてから作業をしようということになっています。実際にクマはいるのでしょうか。			産業部	10月の終わりから、加古川や小野などで目撃情報があり、市内でも足跡や糞などの情報はありますが、確定したものはありません。北部は多可町や西脇市で9月頃まで目撃情報があったため、まだ山にいる可能性はあります。 警察と会議を行い、緊急時の対応も含めて対策を考えまいります。兵庫県では、クマは12月頃に冬眠に入るとされているため、今から出没することは少ないかもしれません、早朝や夜間、山に近づく際は十分にご注意ください。
16	当日意見	市長挨拶で中学校に続き小学校の体育館も空調化するとの話がありました。体育館を地域交流の拠点として活用したいという市の考えに賛同します。予算編成の時期かとは思いますが、廃校になった西在田地区にとって、「エアコン設置」の話は良いことの一つであり、住民へ周知しても良いでしょうか。			教育委員会	財源や設置時期については検討中ですが、2年以内には実現させたいとの思いはあります。体育館の空調化には1館あたり4千万円ほどかかる見込みです。補助金がつきにくい現状からしますと、現に子どもがいる小学校から実施することになります。ご理解のほどお願いいたします。

17	当日意見	山間部では耕作放棄地が増え、木が生えて景観が変わり、あと20年もすれば高齢化で草刈りもできない人が増えてしまいます。集落の景観が変わり、衰退に向かう中、今後50年にわたり、市として山間部の集落にどのような展望を持ち、どのような対策を考えているかお尋ねします。		政策部	<p>将来的な対策については、申し訳ありませんが、今のところ具体的な対策はありません。これはこの地域だけの問題ではなく、どの地域でも抱えている大きな課題です。特に私有地の管理の問題や、空き家の問題など、行政だけで対応しきれないのが現状です。</p> <p>この課題は市と市民が一緒に考えていくしかなく、まずは遊休資産の積極的活用を図っていただきたいと考えています。</p>
----	------	---	--	-----	--

令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

在田地区

<在田地区> 開催日:12月2日(火) 場所:殿原町公民館 参加人数:34名

項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1 スクールバス運行に伴う道路拡幅工事について	殿原佐谷線…安全対策は大丈夫か? <例>殿原町公民館東側の拡幅・・見通しが悪く4つの道路が関係している。子供の通学路(横断歩道もある)	殿原町		建設部	公民館側の交差点はできるだけ広くする交差点改良を行うべく工事発注を行っております。急激なS字カーブは解消されますが、通行にはスピード減速等の注意は必要ですので、センタークーン等の区画線による誘導、ポストクーンや注意看板の設置等の安全対策を行ってまいります。
2 スクールバス運行について	西在田、上芥田方面からのコース(協和製作所～JA在田支店)道路幅狭く、通学路である。 <例>橋に歩行者専用通路を設置する。	殿原町		教育委員会	西在田方面からのコースは、ご指摘のルートが殿原佐谷線を北側から進入するルートのいずれかになります。徒歩通学の児童に配慮し、安全運行に努めます。
3 市道の路肩崩れについて	大和北条線の路肩(銀ビルから越水町方面に向かう道路の西側の路肩)の崩れが激しく、通行人、自転車などは大変危険 越水町(松下)の信号機の手前の路肩の崩れも以前からあります。大型車が路肩ぎりぎりで通行するため危険です。	殿原町・越水町		建設部	現地確認を行いました。ご指摘のとおり路肩が痩せている箇所を確認いたしましたので、盛り土等により保護いたします。
4 市道の保守	笹倉町内の道路全般に路肩の崩れ(痛み)が多い。 市道の白線が消えている。(通学路) カーブミラーの清掃をお願いしたい	笹倉町		建設部	路肩の損傷箇所については、立会をお願いします。区画線(白線)の引き直しについては鋭意取り組んでおりますのでご不便をおかけしますがご理解願います。経年劣化によりミラーの不具合がありましたら土木課までご連絡ください。
5 アスベスト	所有者不明、建設登記未登録、昭和の中頃のことと、農地転用無視・建設登記も無視の時代の建物。屋根はアスベストで葺いてあるため、50年以上持っています。最近、屋根が崩れかけ始めました。飛散する可能性が大きく健康被害が心配されます。他町にも飛散が拡大する恐れがあります。加西市の対応をお願いします。	上野町		政策部	原則として所有者を特定し、まずは、所有者に対応いただくよう依頼していきます。当該空家についても所有者を特定し対応するよう依頼を行っていますので、しばらくお待ちください。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していきます。

6	高齢者あつたか推進のつどい開催補助金交付	令和7年から高齢者あつたか推進のつどいの実施にかかわらず一人1700円の補助となり、対象者全員が、1700円の記念品を受け取れる権利があります。一方で、つどいは手間や労力がかかりますが、住民同士の支え合いをつないでいくには、やはり集う機会がとても大切です。集いを魅力的なものにするために、参加者の懇親費用や講師費用、写真代等が必要で実質3000円以上がかかります。一律5万円の補助ではなく、参加人数×3000円の補助を希望します。	中富町		福祉部	自治会役員の皆様には、毎年つどいの開催にあたり大変ご尽力いただき心より感謝申し上げます。 各自治会にもアンケートによりご意見を伺いながら、令和6年度、7年度と補助金の内容を変更してきましたが、今後も引き続き自治会の皆様のご意見を伺いながら、より良い事業になるよう検討していきたいと考えております。
7	高齢者あつたか推進つどい・三世代交流事業について	高齢者率の上昇・若年層の減少により世代間の断絶が著しい、75歳以上限定の「高齢者のつどい」だけでなく、併せて子どもと親世代と交流できるよう福祉部・社協らの給付金を併用できるようにしていただきたい。	上芥田町	高齢化率53%	福祉部	「高齢者あつたか推進のつどい」ですが、高齢者の方々の長寿を祝い、囲み、触れ合うことにより、世代を超えた地域住民相互のコミュニケーションを図っていただくことを目的としております。そのため子供から高齢者までが公民館に集まり、行事をされている自治会もありますので、あつたか推進のつどいも世代間の交流の場としていただけたらと思います。
8	加西インター料金所北側の圃場開発	2年前、当該地はタカセ不動産が地権者にアンケートをとり、開発に着手されていますが、作業は停滞しています。そこで、加西市として、インター出入口周辺の開発の総合プランを立ち上げ、加西市の玄関として周辺の一体的な開発をお願いします。そこに、特産物販売所や観光案内所やイベント広場の設置をしてほしい。	中富町		建設部	ご要望のインターチェンジ出入口周辺における開発についてですが、現状では課題もございます。出入口近接部に多くの車両が出入りする施設を整備することは、交通安全上の観点から、警察や県道管理者である兵庫県の許可を得られない可能性が高いものと考えます。 また、車両が出入りしにくい場所は商業施設にとって条件が悪く、現にコンビニエンスストア2店が短期間で閉店している事例もございます。 しかしながら、インターチェンジ周辺は、広域からのアクセス性という点で大きな可能性を秘めた区域であると市としても認識しております。つきましては民間企業が持つ創意工夫やノウハウを最大限に活用したいと考えております。 次に、人口が多い北条町以外における商業施設の誘致についてですが、市だけで行うには限界があることも事実です。地域住民の皆様が主体となり、まちづくり協議会を立ち上げ、誘致活動を一緒に行っていただくことで、地域の熱意が企業に伝わり、結果に繋がっていくと考えられますので、よろしくお願ひします。
9	田畠の草刈り	田畠の草刈りを地権者に何回も依頼しているが、草刈りをしていただけない、草の背丈が2m近いため、通学路で危険である。 農業委員会にも巡回して、声掛けしてほしい旨を依頼した。	越水町		産業部	地権者への働きかけありがとうございます。所有権の問題がありますので難しい問題ですが、引き続き集落としての対応をお願いしたいと考えています。集落への支援策についても引き続き検討を進めていきます。
10	河川法面の改修について	①大雨や降雨が続くと、川の限界水位に達することが少なくない。また、川の高低差が大きく、急カーブもあり、水の流れが速いため、川の流れがブロックの壁を越え、法面の土砂部分を削ることがよくある。 ②面の土砂部分の削れが進むと、壁面の崩落や隣接民家や道路への流出による被害が起こる。水量が河川ブロックの壁の高さを超えないように、河川擁壁を高くして、法面の整地または、法面に沿ってコンクリートで土砂部分を保護するように覆ってほしい。	佐谷町 佐谷川流域		建設部	当該河川は高低差が大きいため流速が早く、また流域も大きいため多くの水が流れます。下流部において法面の流出等がありましたのでコンクリートで覆う工事を実施したところです。河川全域を改修するのは困難ですが、法面の流出や崩落がございましたら土木課までご一報願います。

11	埋設水道設備について	①上芥田町635番地付近の下水道中継ポンプの動作音(救急車のサイレン的)が24時間続いているので近隣住民のストレスになっている。 ②同672番地付近の農道に埋設されている上下水道管やマンホール等で路面がガタガタである。	上芥田町		環境部	①経年劣化により、制御盤内の温度管理をするファンが故障し24時間作動中のため、一時的にファンを止め保守契約を結んでいる業者に部品交換の依頼をしています。ご迷惑をおかけしました。 ②マンホール蓋周辺に段差ができ、歩行者や自転車がつまずいたり、転倒したりする危険性があるので、マンホール等の高さ調整を行い、アスファルト修繕を行いました。
12	猫の放し飼い	家の庭先で糞尿や玄関先で死んでいるのが度々です。 一人で20匹近くを放し飼いにしており、野良猫にも餌を与えている。注意すると可哀そうだからとの回答です。問題解決には至りません。三木の動物愛護センターにも相談しましたが、私たちでは何もできないの回答です。解決方法をお願いします	別所町		環境部	動物愛護センター(県所管)に現況を確認したところ、飼い主には何度も指導を行っており、飼い主も一部改善策を実施しているとのことです。ただ、県は飼い主に対して「飼い方指導」しか権限上できないことから、最終的には飼い主さんマナーによるところになります。市としても今後、愛護センターと連携し継続的に飼い主への指導を続けるよう努めます。
13	防犯灯の設置 (機部神社周辺)	新しく、工業団地が開発されています。まだ、工業団地が完成していないため、防犯灯が設置できる関西電力の電柱が無い状態です。完成後には防犯灯は設置されますか。	越水町		政策部	工業団地完成後に関西電力の電柱が設置され、防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
14	当日意見	蓋のない道路側溝の箇所があり、危険なため、蓋を設置してほしいです。特に殿原町公民館前付近で道路拡幅した広い箇所を検討してほしいです。			建設部	路肩の幅などを再度確認し、狭い場合は蓋設置等により、対応いたします。公民館前については現場を再度確認します。
15	当日意見	「5. アスベスト」に関連して、所有者に草刈りの依頼もしてほしいです。他にも3~4箇所の耕作放棄地を持っていると思われます。本人が気づいていない可能性が高いため、空き家の件と合わせて伝えてほしいです。また、所有者が責任を認識していないため、行政はこうした所有者不明の土地の情報を町や区長に提供してほしいです。			政策部	草刈りについて、所有者へお伝えいたします。また、所有者不明土地については行政で所有者を特定し、まずは当事者に連絡し、対応を促してまいります。
16	当日意見	「8. 加西インター料金所北側の圃場開発」に関連して、具体的にまちづくり協議会をどのように立ち上げれば良いか、行政の支援や具体策はありますか。			建設部	地元区長を中心に、例えばデベロッパーや市、地元の方々との懇談会からスタートし、具体案を詰めていく方法があります。市としても協力させていただきます。

17	当日意見	農地パトロールを行い、草刈りをしていなかった農地に対して、指導を続けてほしいです。			産業部	農業委員会が農地パトロールも実施しておりますので、引き続き注視してまいります。
18	当日意見	市内で野焼きをする人が多く、私有地内の庭木の剪定枝などを乾燥させて、自宅前で灯油をかけて燃やしている場合があります。非常に煙が臭く、洗濯物に臭いがつき、火災の危険性もあり、近隣トラブルになります。市に連絡すれば、注意や指導をしてもらえるのでしょうか。			環境部	農業利用の例外を除き、野焼きは原則禁止です。連絡があれば現場へ行き、違法であることを記したチラシ等を用いて指導、注意を行います。悪質な場合は警察案件となります。今後、回覧板等での注意喚起も検討いたします。